



## 自分づくり教育

現在、社会の急激な変化の中で、若年層の離職率や無業者数が高い水準で推移するなど、若者の勤労観や職業観についての課題が指摘されています。また、核家族化の進行や地域の教育力低下などから、生きる上で必要な「知恵や態度」を生活の中で身に付けることが難しくなっている現状や、自己肯定感やコミュニケーション能力の低下が学校教育の大きな課題となっており、夢と希望を持ち、自ら考え、社会に貢献できる人材育成が求められていると感じています。

### 自分づくり教育との関連を図った指導

仙台市の「自分づくり教育」とは、児童生徒が自ら学ぶ意欲をもち、人や社会との関わりを大切にしながら、将来の社会的、職業的自立に必要な態度や能力を育むことをねらいとした、仙台版キャリア教育です。

学校では、各教科・領域における学習内容と自分づくり教育の関連を図りながら年間指導計画を作成し、自分づくり教育に関して計画的・体系的に実践しています。国語の伝記から生き方を考えたり、社会の工業生産の学習から働くことの意義を考えたりする学習などを教育課程の中で明示し、児童の意識を高めていくために計画的に取り組んでいます。

また、仙台市では「たくましく生きる力」育成プログラムという授業プログラムを作成しています。これは、子供たちが変化の激しい社会をたくましく生きるために必要となる「幅広いものの見方」「人間関係を育む力」「自分及び他者と向き合う心・態度」の基盤となる知恵や態度を身に付けることを目指した仙台市独自の授業プランで、今後も随時授業での活用を図って参ります。

### 体験活動の充実

子供たちの生き方に影響を与える心の奥底の実感的基盤は、感動をはじめとした様々な体験から得られるものです。子供たちに、働くこと、生きることの素晴らしさや社会に貢献できる喜びを実感させるために、体験活動は重要なものです。郡山小学校では、地域の特色を生かした農業体験学習に特に力を入れています。また、職業講話(夢教室)や総合的な学習などの授業に様々な分野の専門家を講師として招くなど、子供たちに多くの体験を与えるように努めています。6年生が参加する「仙台子ども体験プラザ(スチューデントシティ)」での体験活動も、自分づくり教育の一環です。

### 教員研修の充実

変化の激しい社会状況の中で指導実践していく上では、各教員自身の不断の研修が不可欠です。

GIGAスクールに関連した情報機器の理解や、インターネットを使った新しいコミュニケーション手段の現状理解・問題点の把握などの今日的課題に対しては、まず教員自身がその仕組みを理解することが大切です。今年度、郡山小学校では、子供たちへの指導に生かすため、情報関係の校内研修を何度か実施しながら進めています。また、音楽における鍵盤楽器の指導など、コロナ禍での、これまでとは違った授業の在り方についての研修も随時行っています。郡山小学校ではOJT(on-the-job training 職場内訓練・研修)が盛んで、日頃から職員が自主的に校内研修を企画し、学び合い、お互いに高め合っています。

学校は、児童一人一人にとって、楽しく、未来に希望を持ちながら安心して学ぶことができる場であればなりません。これからも教員の指導力向上に力を注ぎ、個々の児童が意欲と喜びを持ち、主体的に学習に取り組めるような教育活動を推進し、社会に貢献できる人材の育成に全力で取り組んで参ります。

..... 切り取り線 .....

学校の教育活動への御意見・御要望・御提案・御感想、 校長に知らせたいこと など

2021年11月5日 ( )年 ( )組 児童氏名

※匿名でも結構ですが、御連絡が必要な場合等を考え、記名していただくとありがたいです。

※担任に御提出いただいても、校長室前のポストに直接入れていただいても、校長に直接手渡していただいても、いずれでも結構です。